

WGの進め方について(案)

2018年8月10日

独立行政法人情報処理推進機構

利用促進の視点から

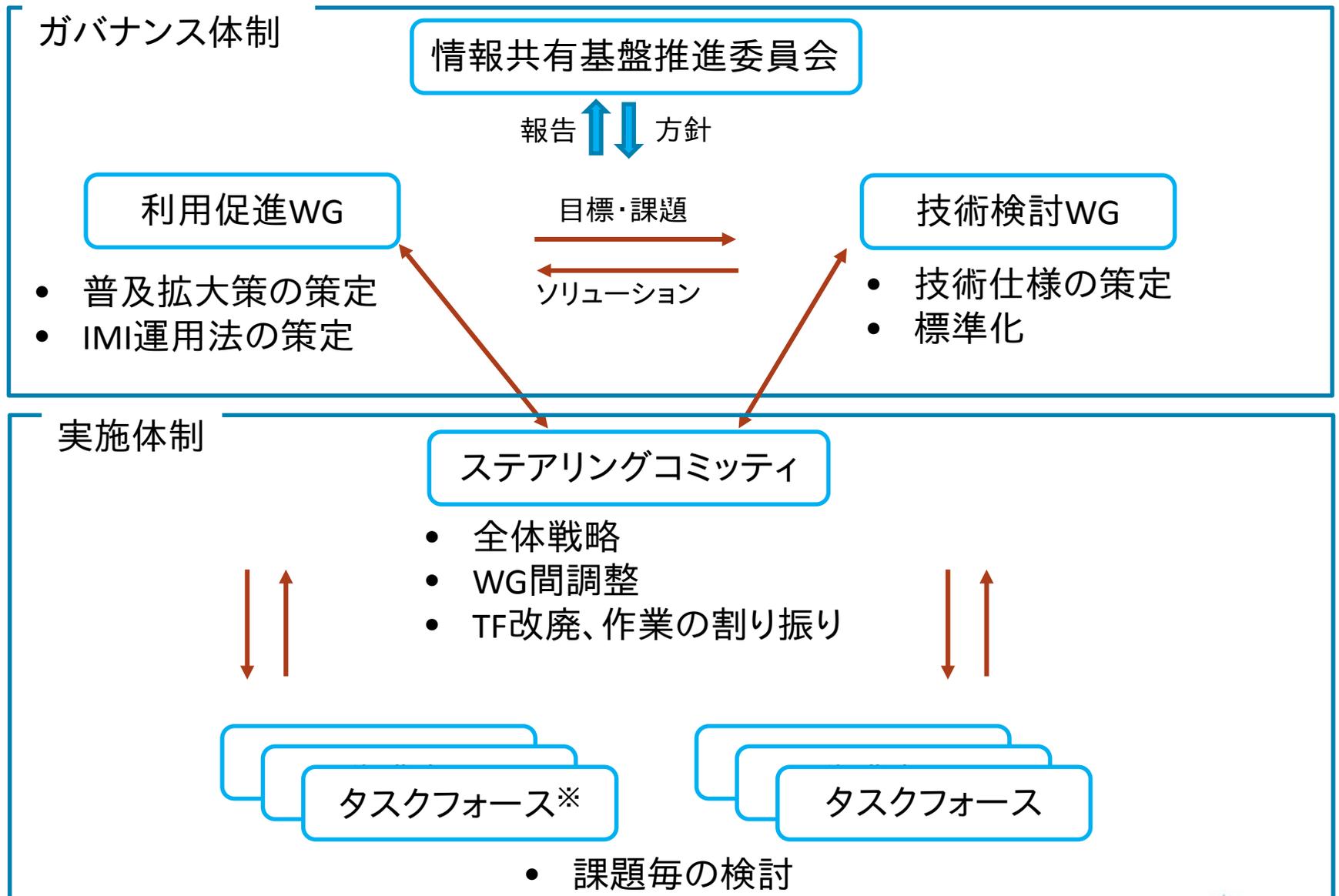
- ▶ 法人インフォの改善
 - ▶▶ 作業負担の軽減
 - ツール等のUX改善等
 - ▶▶ データに係る将来ビジョン
- ▶ 自治体への展開
 - ▶▶ フォーカスすべきデータ領域
 - ▶▶ 普及の手順
- ▶ 対象領域の開拓・選択
- ▶ 普及
 - ▶▶ 広報戦略
 - ▶▶ パートナ対応、コミュニティ形成
- ▶ IMI運用のありかた
 - ▶▶ 意思決定プロセス
 - ▶▶ 参加プロセス

技術基盤整備の視点から

- ▶ データの品質評価手法
 - ▶▶ 検討、欧州との連携
- ▶ 技術仕様(記法、コア語彙等)の整備
 - ▶▶ バグ修正、実装依存部分の見直し等
 - ▶▶ マッピング、項目説明
 - ▶▶ データ履歴、authorizationの記法
 - ▶▶ 正規化ルール、バリデーションルール、そのAPI等
 - ▶▶ コードの扱い
- ▶ 国際標準化
 - ▶▶ IMI語彙記法 (ISO/IEC JTC1 SC32)
- ▶ 新分野(地理情報、統計等)への対応
- ▶ 利用促進WGから提起された課題の解決



2つのWG+ステアリングコミッティのミッション(案)



※「作業部会」改め「タスクフォース」



- 利用促進WG, 技術検討WGから2名ずつ
- 必要に応じ、代理委員を指名できる。

初期メンバ案:

- | | |
|--------|----------|
| • 川島委員 | 利用促進WG主査 |
| • 深見委員 | 利用促進WG委員 |
| • 武田委員 | 技術検討WG主査 |
| • 高木委員 | 技術検討WG委員 |



- タスクフォースは、解決すべき課題の必要に応じ、随時改廃する
- ステアリングコミッティが改廃の検討、委員の指名を行う

初期状態として

技術WGの下に「評価手法TF」「技術仕様TF」
WGの下に「法人インフォTF」「普及戦略TF」を置く

課題リストとTFとのマッピング案

